

平成30年度第1回蓮田市まち・ひと・しごと創生有識者会議 会議録

| | | |
|----------------------|---|--|
| 招集日 | 平成31年1月25日(金曜日) | |
| 開催場所 | 蓮田市役所 3階 301会議室 | |
| 開催日時 | 開会 平成31年1月25日(金) 午後5時30分 閉会 平成31年1月25日(金) 午後7時15分 | |
| 出席状況 | 会 長 中山 和久 | 出席・欠席 |
| | 副会長 浅田 章裕 | 出席・欠席 |
| | 委 員 菊池 義人 | 出席・欠席 |
| | 委 員 廣本 覺 | 出席・欠席 |
| | 委 員 田口 真悟 | 出席・欠席 |
| | 委 員 吉澤 一徳 | 出席・欠席 |
| | 委 員 加藤 裕紀 | 出席・欠席 |
| | 委 員 高橋 恵美子 | 出席・欠席 |
| | 委 員 寺澤 亜希子 | 出席・欠席 |
| | 委 員 天野 真治 | 出席・欠席 |
| 出席職員 | <p>【蓮田市まち・ひと・しごと創生本部員】</p> <p>蓮田市長 中野 和信 副市長 新井 勉 教育長 西山 通夫 総合政策部長 山田 勝利 総務部長 増田 和詔 環境経済部長 小林 裕 健康福祉部長 小川 金悟 都市整備部長 関根 守男 上下水道部長 采澤 修八 会計管理者 安西 勝美 消防長 齋藤 交司 学校教育部長 高橋 良一 生涯学習部長 町田 一幸 監査委員事務局長 山野井 重雄 健康福祉部参事 根立 美佐子 都市整備部参事 治田 敬人 都市整備部参事 中田 美稔 都市整備部参事 竹澤 立也</p> | <p>【事務局】</p> <p>総合政策部調整幹 吉澤 正剛 総合政策部調整幹 猿田 孝二 政策調整課長 山田 百合子 政策調整課 主幹 馬場 邦明 政策調整課 主任 染谷 智</p> |
| その他の出席者 | 広報広聴課長 横田 修子 | |
| 傍聴者 | なし | |
| 資料の確認 | (略) | |
| 1. 開会 | (吉澤調整幹) (略) | |
| 2. あいさつ ・中山会長あいさつ | <p>(中山会長)</p> <p>皆様、こんばんは。 委員の皆様から貴重なお時間をいただきまして、本日お集まりいただき、誠にありがとうございます。 本日で我々委員の仕事が最後ということですので、気を引き締めて会議に臨</p> | |

みたいと思います。

また、議事終了後に、委員の皆様から、数年間の総括として一言ずつ感想などをいただければと思いますので、ご準備をお願いいたします。

本日は、どうぞよろしくをお願いいたします。

・市長あいさつ

(中野市長)

皆様こんばんは。

1年に1回の会議で大変申し訳ないのですが、大変お忙しいところ、また、このような時間帯に、平成30年度第1回まち・ひと・しごと創生有識者会議にご出席賜りまして誠にありがとうございます。

広い意味では、まち・ひと・しごと創生有識者会議に関係する、蓮田市にとって非常に嬉しいニュース等がありましたので、ご紹介申し上げます。

一つ目は、33年間かかりましたが、蓮田駅西口再開発ビルの建設が着工されました。168戸のマンションが入ります。

特筆すべきは、単なるマンションではなく、公共ゾーンや医療機関、コンビニエンスストア等が入る複合ビルだということです。また、駅まで徒歩1分という立地条件ですので、マンションに住む方や駅を利用する方にとって非常に利便性が高い建物になります。計画では2020年10月に完成予定となっています。今までは駅西口連絡所にて諸証明書等の交付事務が中心でしたが、再開発ビルの公共ゾーンには市役所の支所のような機能が備わりますので、転入・転出手続きや子育て関係の手続き、教育委員会で行う手続き等ができるようになります。蓮田駅西口には中央公民館がありませんので、公民館のような機能も充実させていく予定です。

広さは、2階の公共ゾーンだけで約1,500㎡、450坪あり、完成の暁には、想像以上の公共ゾーンが誕生すると思われます。

二つ目は、ネクスコ東日本が進めている新サービスエリアの建設です。供用開始が今年の夏ごろになる見込みと伺っています。オープン後はサービスエリアの外から買い物や食事、見学にすることができます。また、スマートインターチェンジの整備については国の補助を活用して市が実施するのですが、大型車対応のスマートインターチェンジが完成する予定です。

三つ目は映画「あの日のオルガン」が2月22日に全国ロードショーされます。内容は、昭和19年11月25日に品川の戸越保育園の子どもたちと保育士が蓮田の高虫にある妙楽寺というお寺に集団疎開してくるというものです。この映画は戸田恵梨香さんと大原櫻子さんのダブル主演で、内容もとても素晴らしいものですので、蓮田市としては、共に盛り上げていきたいと考えています。戸田恵梨香さんは今年の後期のNHK連続テレビ小説の主演にも抜擢されており、非常に人気の高い女優さんです。「あの日のオルガン」は出演者が非常に素晴らしいので、若者にとっても非常に興味深い映画なのではないかと思えます。

良いニュースが3つありますので、今後、蓮田市の更なる活性化につながることを期待でき、大変ありがたいと考えています。

本日の話に戻りますが、地方創生に関する事業は全国の市区町村が取り組んでいるところです。蓮田市の場合には、第5次総合振興計画が平成30年4月からスタートしました。第4次総合振興計画の後期から蓮田市の事業を体系的に整え、各事業を総合的に推進しようとして取り組んできました。時同じくして、国から地方創生に関して事業化するように指示がありました。蓮田市第4次総合振興計画で行っていた事業が地方創生に関する事業にもつながっていたので、これらを踏まえ、人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定することができました。本日は総合戦略に掲げている事業や地方創生関連交付金を活用して行っている事業の進捗状況等に対する評価も含めてご審議いただくこととなりますのでよろしくをお願いいたします。ありがとうございました。

| | |
|---|--|
| <p>・人事異動があつた本部及び事務局職員の紹介</p> | <p>(略)</p> |
| <p>・定足数の確認</p> | <p>(吉澤調整幹) ここで、会議の成立についてご報告申し上げます。 本日は、田口真悟（たぐちしんご）委員より会議に遅れる旨の連絡をいただいておりますので、現在、10名中9名の委員にご出席をいただいております。 従いまして、「蓮田市まち・ひと・しごと創生有識者会議設置要綱」第6条第3項の規定による定足数（半数以上の出席）に達しておりますので、本日の会議は成立いたしますことを、ご報告申し上げます。</p> |
| <p>・傍聴希望者の確認</p> | <p>(吉澤調整幹) 本会議は、原則公開での審議となりますが、本日は傍聴希望者がおりませんので、このまま会議を進めます。</p> |
| <p>3. 議題</p> | <p>(吉澤調整幹) これより先、「蓮田市まち・ひと・しごと創生有識者会議設置要綱」第6条第2項の規定により、中山会長に議長になっていただき、議事の進行をお願いしたいと思います。 それでは、中山会長、よろしくお願いいたします。</p> |
| <p>(1) 蓮田市の人口動向について (2) 蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について (3) 地方創生関連交付金事業について</p> | <p>(中山会長) 会長の役を承りましたので、これより先、本日の議事を進行させていただきます。 皆様、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 議題（1）「蓮田市の人口動向について」 議題（2）「蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について」 議題（3）「地方創生関連交付金事業について」 は、全て関連がありますので、事務局より一括して説明をお願いいたします。</p> |
| <p>・議題（1）～（3）に関する有識者会議委員からのご意見・ご助言等</p> | <p>《事務局説明》 ・資料2 蓮田市の人口動向 ・資料3 蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価シート及び地方創生関連交付金事業評価シート により、事務局より説明。</p> <p>(中山会長) ただ今、資料2、資料3について説明がありました。 国は地方創生を推進するための重要な要素として、自立性、官民協働、地域間連携、政策間連携の4項目を挙げています。 市と民間との協働や地域間連携ということが重要な要素のひとつであり、キーワードとなっているようです。 委員の皆様も様々な活動をなさっておられるかと思っております。それらの活動を通じ、地方創生に繋がるようなご提案等により、まちを活性化させる取組が実現</p> |

できればと思います。

今回、PDCAサイクルにより、我々有識者会議の委員は、蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び地方創生関連交付金事業を検証、評価、改善策について検討する必要がありますので、皆様からのご意見・ご助言等をよろしく願います。

全体的に資料を見てみますと、KPIの「E」や「ー」が平成28年度は約63%でしたが、平成29年度は約44%、平成30年度は28%となり、着実に減ってきているので素晴らしいと思います。また、人口動向では、社会増減がプラス9人、自然増減がマイナス249人という報告がありました。人口が減っているのに、KPIにおいて達成度が「A」と判定される成果指標が減ってしまってもおかしくないのに、逆に増えているので、素晴らしい取組をされているのかと思います。

しかし、143もの事業があり、見直さなければならぬ点等もあるかと思えますので、委員の皆様からご意見をいただければと思いますが、いかがでしょうか。

(廣本委員)

私たちが4年前に考えて検討し、策定した計画がこのような成果として現れ、大変ありがたいことだと実感しています。また、子育て支援や婚活支援、安心・安全なまちづくりとして防犯対策等は形に見えない事業なので、すぐに転入人口の増加につながるものではないと思います。

しかし、33年間待った西口再開発ビルの建設がようやく始まりました。この14階建てのビルがあと2年早く完成していればここまで人口が減らなかったのではないかと思います。着工されましたので、これから転入人口の増加に直結してくるかと思います。ビルの中には公共施設のほか、商業施設等も入るといことなので、大変便利になるかと思います。このビルは目に見えるものです。例えば、蓮田駅よりも北の駅から都内に電車通勤する人は、再開発ビルを必ず目にするので、通勤時間の短縮のために再開発ビルに移住してくる人もいるかと思います。

また、こんなに早く完成してしまうのかと驚いているのは、川島に建設中の蓮田サービスエリア新上り線です。海老名サービスエリアと同じぐらいの大きさのサービスエリアだと聞いていますので、大変立派なサービスエリアになるかと思います。こちらも目に見えるもので、電車からではなく車から見える施設です。更に、外からも買い物等に足を運ぶことができ、オープン後は様々なメディアで取り上げられるのではないかと思いますので、蓮田市の知名度を上げる施設になるのではないかと期待しています。

また、蓮田駅周辺の道路や歩道の整備を行えばこれも目に見えるものですので、整備エリアを広げていただければと思います。

いずれにしても、目に見えるものから目に見えないものまで事業が順調に進んでいますので、蓮田市の発展のために引き続き事業を進めていただければありがたいと思います。

(中山会長)

168戸のマンションや公共ゾーン等が入るといことなので、西口再開発ビルについては私も大いに期待しています。人間総合科学大学としては、ヘルスフードサイエンス学科の学生と連携した取組ができないかと考えています。例えば、蓮田駅で途中下車してでも手に入れた商品を開発することができたらいいなと考えています。

また、海老名市はサービスエリアが有名になったことにより、市が潤うようになりました。今回は蓮田市にとってのビッグチャンスだと思いますので、大学としてもお力添えをしたいと思っています。

(高橋委員)

圏央道が整備されたこと等により、蓮田サービスエリアの利用者が減ってきていると聞いています。蓮田サービスエリア新上り線が完成したら、蓮田市の名物を大学の先生方と協力して作っていただき、蓮田市の知名度向上につなげていただきたいと思います。高速道路を利用される方が、東北方面に行くついでに蓮田サービスエリアに立ち寄るのではなく、蓮田サービスエリアに行くために東北方面に出かけるという方が増えたらいいなと思います。

同時に、スマートインターチェンジの利用者が多いので、歩行者や自転車が安全に通行できる道路整備を行っていただきたいと思います。

(関根都市整備部長)

蓮田サービスエリア新上り線につきましては、今までにないコンセプトでネクスコが建設しています。中に入るテナントでは、魚、肉、野菜の生鮮三品も扱うことになっています。東北方面から東京方面に帰る時にサービスエリアに寄って食材を購入し、そのまま自宅に帰ることができます。市内の農家が育てた野菜や果物等を売る仕組みも作っています。また、周辺住民の方が外から安全に買い物ができるように、安全対策について警察と協議し、横断歩道の位置や、外部利用の車の誘導等について方向性が固まりました。今年の夏頃に予定されるオープンに間に合うように準備したいと考えています。

併せて、まだ検討段階ですが、蓮田駅とサービスエリアがコラボレーションした事業を検討しています。東北自動車道でJRの駅と高速道路が近接しているところはほとんどありません。地理的な優位性を活用した事業ができないか、JRとネクスコ、市の3者で協議を行っています。例えば、駅とサービスエリアをシャトルバスで結ぶ等の事業を実施し、蓮田市のPRにつなげられないか検討しているところです。

まずは、安全にサービスエリアをご利用いただけるような道路造りを進めていきます。

(吉澤委員)

私は蓮田サービスエリア新上り線の活用について検討する委員会に参加しています。地域の農産物を販売するスペースが小さいと感じていますが、PRする場を用意していただいているので、この中でできることをやっていきたいと思っています。

また、人口動向について資料2の5ページで、上尾市から蓮田市への転入が多いという説明がありましたが、どのような理由が考えられるのでしょうか。

(新井副市長)

高崎線沿線は宇都宮沿線と比較して地価が高くなっていますが、上尾市と蓮田市の都心からの距離はほぼ同じです。都内までの通勤や通学時間等を考慮して住まいを探す時、上尾市よりも蓮田市のほうが地価は安く、上尾市から蓮田市へ人口が流れてくる理由の一つかと推測できます。

(寺澤委員)

議題(3)の中で、黒浜南学童保育所が平成30年4月に開設されたという説明がありました。学童保育所の指導員について、広報はすだには、毎月学童保育所指導員の募集記事が掲載されているので、人材が不足しているのかと思われませんが、学童保育所指導員の確保状況について教えてください。

(町田生涯学習部長)

学童保育所の指導員は慢性的に不足しています。全国的にも指導員の不足が課題となっています。理由は、主婦層の103万円の壁や130万円の壁と言われるものがあると考えられます。政府が進める働き方改革に向けた税制改正

等の動きにより、この辺りは若干解消してくると思われま

す。また、学童保育所指導員の方は年配の方が多くなっています。重労働の仕事もあり、辞めてしまう方もいらっしゃいます。賃金の体系なども含めまして、今後改善していければと考えています。

(菊池委員)

議題(2)の蓮田市の人口動向について、年少人口と生産年齢人口が減少しているということや、社会増減についてはプラス9人だという報告がありました。

また、新しいサービスエリアの話がありましたが、本日、私は蓮田スマートインターチェンジを通して東北自動車道を利用しました。現在建設中の蓮田サービスエリア新上り線の脇を通過する際、大きなクレーン車が3台あり、鉄骨が組まれているのが見えました。このまま順調に工事が進めば今年中に工事が完了するのではないかと感じました。また、新しいサービスエリアの外周道路を歩いた際に、外周を高いフェンスで囲ってありましたので、近隣への配慮がなされているなど感じました。

子どもがいる世帯では、小学校に入学する前の移動が多いと聞きます。子育て環境の充実をシティセールスにして小学校に入学する前の子どもがいる世帯を呼び込むことも重要かと思えます。また、蓮田市の課題として農業と商工業があります。高虫工業団地の整備につきましては、設立準備委員会が設立されました。良い方向への連鎖を重ねて一つ一つチェックしていくことが重要なのではないかと思います。

(高橋委員)

事務局からの説明で、資料3のNo.106「在宅医療・介護の連携体制の充実」で説明がありましたが、施設になかなか入れないご高齢の方もいらっしゃるの

(根立健康福祉部参事)

で、引き続き在宅医療・介護を推進していただきたいと思えます。
蓮田市は先行的に様々な取組を行っています。国立病院機構東埼玉病院が平成24年度に国のモデル事業を受け、平成25年度からは市がモデル事業を引き受け、数年間にわたり事業を進めている状況です。単独の市町村では医療や介護関係の社会資源が不足しがちなので、白岡市、宮代町とともに、東埼玉病院をはじめとする地域の医療機関と連携を取りやすくするような事業を行っています。これまでは医療分野と介護分野の連携が取りにくいと言われていましたが、在宅医療・介護の連携事業を開始してからは、各分野の専門職の方が一堂に会する会議を開催するようになり、連携が取りやすくなったと伺っています。

また、ICTを活用した新たな連携方法も会議の中で意見として出ています。市は、いかに連携を取りやすくするのかの検討や、在宅医療・介護を市民に広めるために毎年在宅医療推進フォーラムの開催、自治会や民生委員を対象にした出前講座などを行っています。在宅で最後まで生活を送ることができる考え方の周知を図っていきたくと考えています。

医療機関、介護機関、市の職員が一丸となって引き続き事業の推進を図ってまいりたいと考えています。

(中山会長)

診療報酬改定があり、インターネット診療が認められるようになりました。

本学の看護学科や通信制を東埼玉病院の看護師に利用していただいております。在宅医療を研究したいという学生が増えてきていると実感しています。

これまで、訪問看護や訪問介護等の在宅で受けられるサービスの見直しが繰り返

に軌道に乗せて定着させていくかを考えていく段階になったのではないかと思います。

(天野委員)

西口再開発ビルの建設が埼玉りそな銀行蓮田支店の目と鼻の先の場所で始まり、クレーン車を使って作業が行われているのをよく目にします。蓮田駅東口にはモデルハウスが設けられ、見る人をわくわくさせてくれるので、このようにしてまちが発展していくのかということを実感できます。168戸のマンションができますので、蓮田市への転入者が増えることを願うばかりです。

総合戦略は多岐にわたる事業があり、施策ごとにKPIが設定されています。蓮田市の魅力向上のために各事業を担当課が推進し、KPIの数値がさらに良くなるように取り組んでいただければと思います。

(加藤委員)

利根地域振興センターの管内には9つの市町があり、どの自治体でも少子高齢化の課題を抱えています。そのような中で、蓮田市では様々な方面での整備が進み、勢いが出てきているように感じているので、今後は広くPRすることが重要ではないかと思います。良い部分を知ってもらうためには、「蓮田市」という自治体を知ってもらうことが足がかりになると思います。蓮田市のマスコットキャラクター「はすびい」が東京都大田区の「はねびょん」と交流を始めたと聞いています。どの自治体も東京都23区との交流を行いたいと言っていますが、なかなかうまくいかないと聞いているので、ゆるキャラを通して交流が始まったのは非常に大きな成果だと思っています。これをきっかけに都内でも蓮田市のPRを続けていただければと思います。

(横田広報広聴課長)

平成29年度から大田区とゆるキャラの交流を開始しました。

以前、はすびいはゆるキャラグランプリに参加していましたが、2年前から参加を取りやめています。その代わりに、地域での地元密着した交流の機会を増やすようにしています。

(中山会長)

地元密着の交流も重要かと思いますが、加藤委員がおっしゃったような、都内からの転入人口を増やす取組として、大田区との連携を足がかりに、東京都との連携など、発展に期待できるのかなと思います。

(浅田副会長)

西口再開発ビルや蓮田サービスエリア新上り線、スマートインターチェンジ等の整備が進み、これから蓮田市が更に活性化していくのかなと期待しています。

私は4年間本有識者会議の副会長を務めました。子ども大学や雅楽谷の森フェスティバル、婚活イベントの実施等、KPIに関連する事業に携わることができました。

高虫地区、根金地区で産業団地の整備が進められているので、今後、間違いなく企業がたくさん入ってきます。様々な方から話を聞くと、人材不足のため、市内の建築業や運送業等で、外国人労働者の受入を行っているとのこと。様々な諸問題があるかと思いますが、今後、外国人労働者の受入について考えていけたら良いのではないかと思います。

(中山会長)

本学はベトナムにも大学があり、2年後には1期生が卒業します。中には日本に就職したいという学生がいるかと思いますが、住まいの情報がないと外国

人ではなかなか家を探すことができません。ぜひ、外国人が住みやすいアパートや寮等があると良いのではないかと思います。

それでは、他にご意見等がなければ、議題（１）から（３）につきましてはこれで終了とさせていただきます。

続きまして、議題（４）次期総合戦略の策定について事務局より説明をお願いいたします。

（４）次期総合戦略の策定について

《事務局説明・資料なし》

蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、平成２７年度から平成３１年度までの５年間で計画期間とし、来年度が計画の最終年度となっています。蓮田市では、平成３０年度から１０年間で計画期間とし、本年度からスタートしました「蓮田市第５次総合振興計画」に、総合戦略に掲げた事業をすべて落とし込んでいます。平成３２年度以降については、改めて「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定は行わず、総合戦略を第５次総合振興計画に置き換え、PDCAサイクルによる進行管理を行いたいと考えています。

そして、平成３１年度以降の進行管理につきましては、総合振興計画審議会に委ねたいと考えています。

・議題（４）に関する有識者会議委員からのご意見・ご助言等

（中山会長）

ただ今、事務局から説明がありましたように、本日の会議をもちまして、まち・ひと・しごと創生有識者会議は役目を終え、今後は、総合振興計画審議会に委ねられるということです。

平成２７年から始まりまして４年間にわたり、本日まで活発なご審議をいただきました委員の皆様におかれましては、会議の進行にご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

進行を事務局にお返しいたします。

４．その他

（吉澤調整幹）

「４ その他」といたしまして、事務局から連絡事項がございます。山田政策調整課長から申し上げます。

《事務局説明・資料なし》

議題（４）でご説明させていただいた通り、平成３１年度以降の総合戦略の進行管理は総合振興計画審議会に委ねてまいりますので、本日がまち・ひと・しごと創生有識者会議の最後の会議となる予定です。

蓮田市まち・ひと・しごと創生総合戦略と一体となった形で策定した、蓮田市第５次総合振興計画が、平成３０年度からスタートしています。計画に掲げたそれぞれの事業を着実に実行していくため、今後もしっかりと進行管理を行ってまいります。

５ 閉会挨拶

（吉澤調整幹）

以上をもちまして、本日の議事は全て終了致しました。

閉会にあたりまして、浅田副会長から閉会のごあいさつをお願いいたします。

（浅田副会長）

本日はお忙しい中会議にお集まりいただきまして、誠にありがとうございました。

今後は総合振興計画審議会に委ねていくという形になりますので、委員の皆様とお会いするのはこれで最後になります。

以上をもちまして、平成３０年度第１回蓮田市まち・ひと・しごと創生有識者会議を閉会します。皆様、４年間、本当にありがとうございました。